



2011年3月期 決算説明会

2011年5月17日

	(頁)
I. 2011年3月期業績	
・業績概要	(3)～(4)
・業績比較	(5)
・セグメント別売上高・営業利益実績	(6)～(9)
・主要指標比較	(10)
・経常利益差異分析	(11)
・特別損益内訳	(12)
・貸借対照表	(13)
・キャッシュ・フロー	(14)
II. 2012年3月期業績予想	
・業績予想概要	(16)
・セグメント別予想売上高・営業利益	(17)～(20)
・予想主要指標比較	(21)
・予想特別損益内訳	(22)
・予想キャッシュ・フロー	(23)
III. トピックス(2010年4月～2011年4月)	(25)～(26)
IV. 連結子会社の概要	(28)～(29)

I . 2011年3月期業績

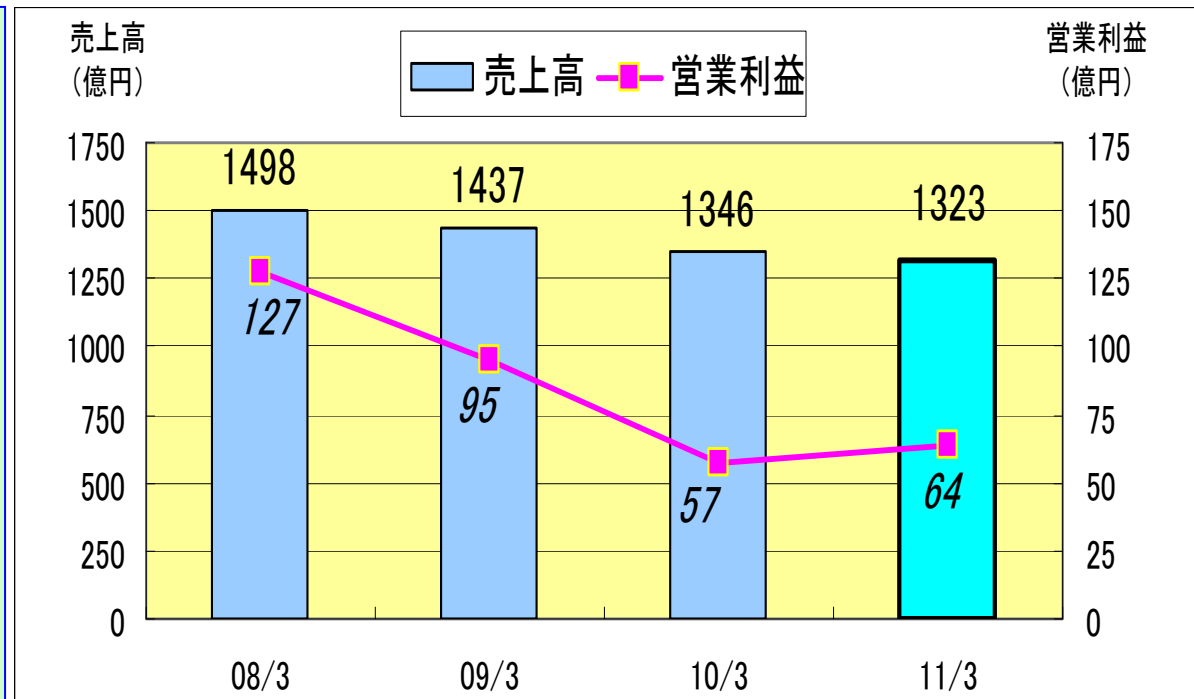
2011年3月期業績 概要 (1)

株式会社クレハ

☆ 前期比、予想比(※)ともに、営業利益、経常利益は上回るも、純利益は震災に伴う特別損失の計上により下回る。

※ 予想は、2011年3月期第3四半期決算発表時のもの。

- 売上高 1,323.1 億円 (前期比)
(△ 23.0 億円、 △ 1.7 %)
- 営業利益 63.5 億円
(+ 6.4 億円、 +11.3 %)
- 経常利益 56.4 億円
(+ 1.4 億円、 + 2.5 %)
- 純利益 6.9 億円
(△ 8.8 億円、 △56.0 %)



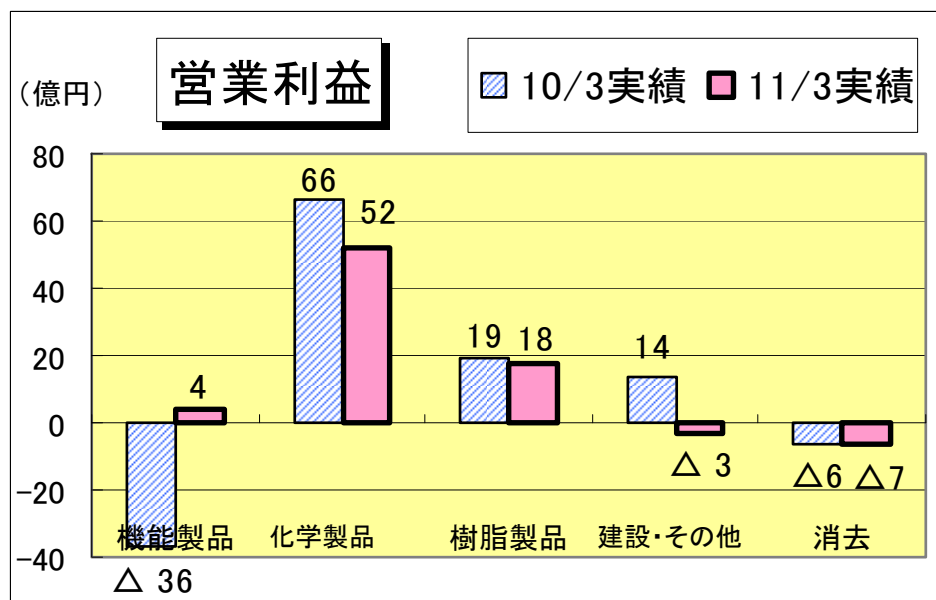
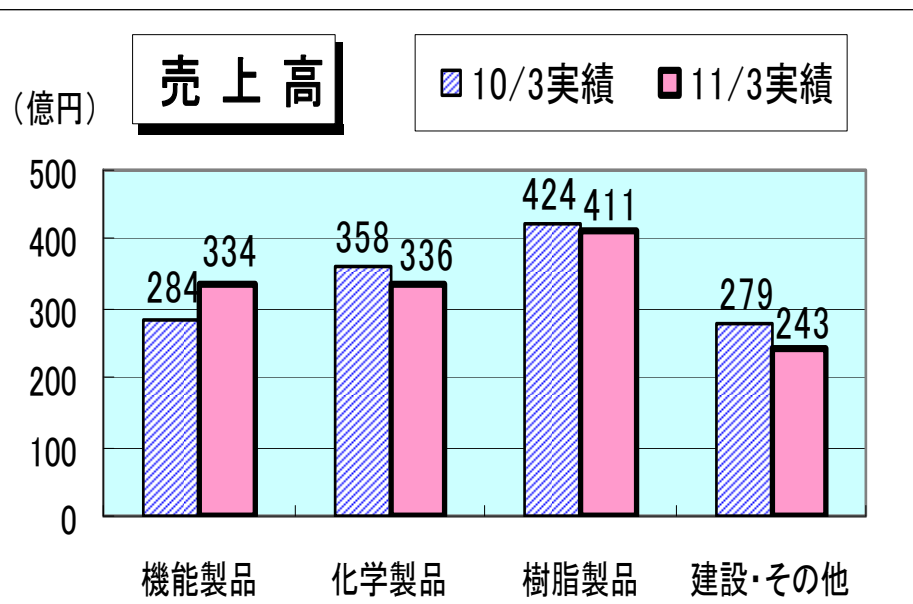
KUREHA

2011年3月期業績 概要 (2)

株式会社クレハ

セグメント別実績 (前期比)

- 【機能製品】 機能樹脂は自動車用途やLiBバインダーなど各分野で需要が拡大し、炭素製品は断熱材需要回復とLiB負極材の需要が伸び、PGAの開発費負担の増加があったものの、黒字転換。
- 【化学製品】 医薬品と農薬の数量増、および工業薬品の採算改善も、前期の医薬品一時金と農薬の為替の影響により、減益。
- 【樹脂製品】 中国向けコンパウンドをはじめ、業務用包装材は採算改善するも、家庭用品は競争激化と震災での出荷減で、減益。
- 【建設・その他】 民間建築事業の受注低迷と、環境事業の事業所新設によるコスト増により、減益。



KUREHA

業績比較

株式会社クレハ

(単位：億円)

	10年3月期実績			11年3月期実績						
	連結	単独	倍率	連結	単独	倍率	対前年増減			
							連	結	単	独
売上高	1,346	856	1.6	1,323	832	1.6	-23	-2%	-24	-3%
営業利益	57	44	1.3	64	51	1.2	6	11%	8	17%
経常利益	55	46	1.2	56	51	1.1	1	3%	6	13%
当期純利益	16	24	0.7	7	33	0.2	-9	-56%	9	38%
総資産	1,846	1,468	1.3	1,818	1,498	1.2	-29	-2%	30	2%
純資産	968	884	1.1	895	856	1.0	-73	-8%	-28	-3%
1株当たり 当期純利益	円 8.77	円 13.39	0.7	円 3.97	円 18.99	0.2	円 -4.80	-55%	円 5.60	42%
1株当たり 純資産	円 538.10	円 493.14	1.1	円 517.47	円 498.23	1.0	円 -20.63	-4%	円 5.09	1%
自己資本比率	% 52.2	% 60.2	0.9	% 48.9	% 57.1	0.9	% -3.3	-	% -3.1	-

KUREHA

セグメント別実績 【機能製品】

株式会社クレハ

(単位:億円)

			10年3月期 実績	11年3月期実績		
				金額	増減	
連結売上高	ク レ ハ	炭素製品	54	73	18	34%
		機能樹脂	128	143	16	12%
		その他	26	32	6	24%
		計	208	248	40	19%
		連結子会社	164	195	31	19%
		連結売上消去	-87	-109	-22	-
		合計	284	334	50	17%
連結営業利益			-36	4	40	-

- ・PPSは、自動車及び電気・電子分野の需要回復により数量増となり、増益。
- ・PVDFは、バインダー用途、素材用途ともに需要が拡大し、増益。
- ・炭素繊維は、半導体向けなどの断熱材の安定した需要に加え、太陽電池向けの断熱材の需要が上向き、増益。
- ・炭素材料は、電池用負極材の需要が伸び、増益。
- ・PGAは、開発費負担が大きく、減益。

KUREHA

セグメント別実績【化学製品】

株式会社クレハ

(単位:億円)

		10年3月期 実績	11年3月期実績			
			金額	増減		
連結売上高	ク レ ハ	工業薬品	102	99	-3	-3%
		農薬、農材	69	72	3	4%
		医薬品	127	102	-26	-20%
		計	299	273	-26	-9%
		連結子会社	91	95	4	4%
		連結売上消去	-32	-32	-1	-
		合計	358	336	-23	-6%
連結営業利益			66	52	-14	-21%

- ・工業薬品は、カセイソーダなどの無機薬品の数量は減少したものの、有機薬品の数量増と価格上昇により、増益。
- ・農薬は、「メトコナゾール」の数量が伸びるも、為替の影響により、減益。
- ・医薬品は、「クレメジン」の数量は伸びたものの、前期計上の一時金がなくなり、減益。

KUREHA

セグメント別実績 【樹脂製品】

株式会社クレハ

(単位:億円)

		10年3月期 実績	11年3月期実績			
			金額	増減		
連結売上高	クレハ	業務用包装資材	108	110	2	2%
		家庭用品	215	175	-40	-19%
		釣り糸	13	10	-3	-21%
		その他	13	16	3	21%
		計	349	311	-38	-11%
		連結子会社	316	223	-94	-30%
		連結売上消去	-241	-123	118	-
	合計	424	411	-13	-3%	
連結営業利益		19	18	-2	-8%	

- ・業務用包装資材は、中国向けコンパウンドやボトルの採算改善により、また欧州での熱収縮多層フィルムも売上増により、増益。
- ・家庭用品は、「NEWクレラップ」のリニューアル継続など商品価値を反映した市場価格形成を図ったが、競争激化や震災による出荷数量減により、減益。
(家庭用品の売上減少は、子会社の吸収合併により子会社向け原料販売が2Q以降なくなったことを含む)

KUREHA

セグメント別実績 【建設関連・その他】

株式会社クレハ

(単位:億円)

		10年3月期 実績	11年3月期実績			
			金額	増減		
連結売上高	建設関連事業	285	208	-77	-27%	
	環境事業	50	58	8	15%	
	運輸・倉庫事業	108	110	2	2%	
	商社事業	17	19	2	15%	
	その他	34	27	-7	-21%	
	計	494	422	-72	-15%	
	連結売上消去	-214	-179	35	-	
	合計	279	243	-37	-13%	
連結営業利益		14	-3	-17	-	

- ・建設関連事業は、受注の低迷に加え、震災により年度内完工物件の繰り越しにより、売上が大幅に減少し、減益。
- ・環境事業は、産業廃棄物処理は増加したものの、新事業所のコスト負担が増え、減益。

KUREHA

主要指標比較（連結・単独）

株式会社クレハ

（単位：億円）

	10年3月期実績			11年3月期実績							
	連結	単独	倍率	連結	単独	倍率	対前年増減				
							連	結	単	独	
設備投資額	169	67	2.5	141	62	2.3	-29	-17%	-5	-7%	
減価償却実施額	111	90	1.2	103	87	1.2	-9	-8%	-3	-3%	
研究開発費	62	60	1.0	55	52	1.0	-8	-13%	-8	-13%	
有利子負債残高	480	334	1.4	549	396	1.4	69	14%	62	19%	
金融収支	-1	9	-	-0	7	-	1	-	-2	-20%	
為替レートの	93.06円/\$、131.43円/€			85.93円/\$、113.47円/€							
1株当たり配当金	10円(年間)			10円(年間)							
従業員数(人)	4,101	1,352	3.0	4,078	1,626	2.5	-23	-1%	274	20%	

KUREHA

経常利益差異分析

株式会社クレハ

(単位:億円)

		10年3月期実績		11年3月期実績		差異
経常利益	クレハ	45.7	83%	51.4	91%	5.7
	連結子会社	18.8	34%	14.3	25%	-4.5
	持分法会社	2.9	5%	3.2	6%	0.2
	連結調整	-12.4	-23%	-12.5	-22%	-0.1
	計	55.0	100%	56.4	100%	1.4

[差異要因]

	増益要因		減益要因		差引計
	項目	金額	項目	金額	
クレハ	売上数量増減	13	売上単価増減	-36	5.7
	固定費増減	22	原燃料・製品購入	-8	
	在庫増減	8	費用増減		
	販売直接費減	1			
	一般管理費減	4			
	研究開発費減	4			
			金融費用等	-2	
		51	-46		
連結子会社	海外機能製品	7	国内化学製品	-1	-4.5
	国内機能製品	5	海外樹脂製品	-1	
	国内樹脂製品	1	建設関連	-8	
			環境関連	-6	
			その他	-1	
		12	-17		

KUREHA

特別損益内訳

株式会社クレハ

(単位:億円)

		10年3月期		11年3月期実績			
		実績		金額		増減	
		連結	単独	連結	単独	連結	単独
特別利益	子会社合併差益	-	-	-	11.3	-	11.3
	貸倒引当金戻入	-	-	2.4	-	2.4	-
	投資有価証券売却益	2.1	5.4	2.1	10.0	0.0	4.6
	固定資産売却益	1.0	-	0.0	-	-1.0	-
	その他	4.1	0.2	2.5	2.5	-1.6	2.3
	計	7.2	5.6	7.1	23.8	-0.1	18.2
特別損失	災害による損失	-	-	33.7	29.9	33.7	29.9
	事業撤退損	5.8	5.8	4.2	4.2	-1.6	-1.6
	固定資産除却売却損	15.5	10.2	3.3	3.5	-12.2	-6.7
	資産除去債務	-	-	1.8	1.8	1.8	1.8
	環境対策引当	1.7	1.5	-	-	-1.7	-1.5
	減損損失	1.2	-	-	-	-1.2	-
	その他	3.3	2.6	2.8	0.9	-0.5	-1.7
計	27.5	20.2	45.9	40.4	18.4	20.2	

KUREHA

貸借対照表

株式会社クレハ

1. 資産の部

(単位:億円)

	10年3月末		11年3月末		増 減		(参考) 10年9月末	
	連 結	単 独	連 結	単 独	連 結	単 独	連 結	単 独
現金・預金	72	47	107	50	35	3	81	37
売上債権	318	207	273	166	-45	-41	272	180
たな卸資産	207	152	192	141	-16	-11	198	145
その他流動資産	58	79	69	93	12	13	76	103
(小計)	656	485	642	450	-14	-35	627	465
有形固定資産	818	504	839	553	21	49	811	566
無形固定資産	10	6	9	5	-2	-1	10	6
投資等	362	474	328	490	-34	17	327	437
(小計)	1,191	983	1,176	1,048	-15	65	1,148	1,009
資産 合計	1,846	1,468	1,818	1,498	-29	30	1,775	1,473

- ・緊急時に備え、手元流動性を確保。
- ・震災により売上債権、たな卸資産減少。
- ・高水準の設備投資で有形固定資産が増加。

2. 負債・純資産の部

	10年3月末		11年3月末		増 減		(参考) 10年9月末	
	連 結	単 独	連 結	単 独	連 結	単 独	連 結	単 独
買入債務	168	67	142	66	-27	-2	138	72
有利子負債	480	334	549	396	69	62	516	365
引当金	39	14	51	31	12	17	33	14
その他負債	191	168	181	149	-10	-19	173	154
(小計)	878	584	923	642	45	58	860	606
資本金	125	125	125	125	0	0	125	125
資本剰余金	99	102	95	102	-5	-0	95	102
利益剰余金	725	622	719	638	-6	16	734	650
自己株式	-13	-13	-45	-45	-33	-33	-45	-45
包括利益累計額	28	48	-5	36	-32	-11	6	36
新株予約権	1	1	1	1	0	0	1	1
少数株主持分	3	-	6	-	3	-	2	0
(小計)	968	884	895	856	-73	-28	915	867
負債・純資産 合計	1,846	1,468	1,818	1,498	-29	30	1,775	1,473

- ・社債及びCPの発行で有利子負債が増加。

KUREHA

(単位:億円)

		10年3月末実績		11年3月末実績	
		連 結	単 独	連 結	単 独
営業キャッシュ・フロー	償却前利益	146	121	120	122
	資産及び負債の増減額	16	4	10	22
	法人税等の支払額	-12	-5	-23	-18
	その他	8	14	18	7
		158	134	125	133
投資キャッシュ・フロー		-177	-114	-114	-125
財務キャッシュ・フロー		20	-17	27	-5
現金及び現金同等物に係る換算差額		-3	0	-3	-0
現金及び現金同等物の増減額		-1	3	35	3
現金及び現金同等物の期首残高		73	44	72	47
現金及び現金同等物の期末残高		72	47	107	50

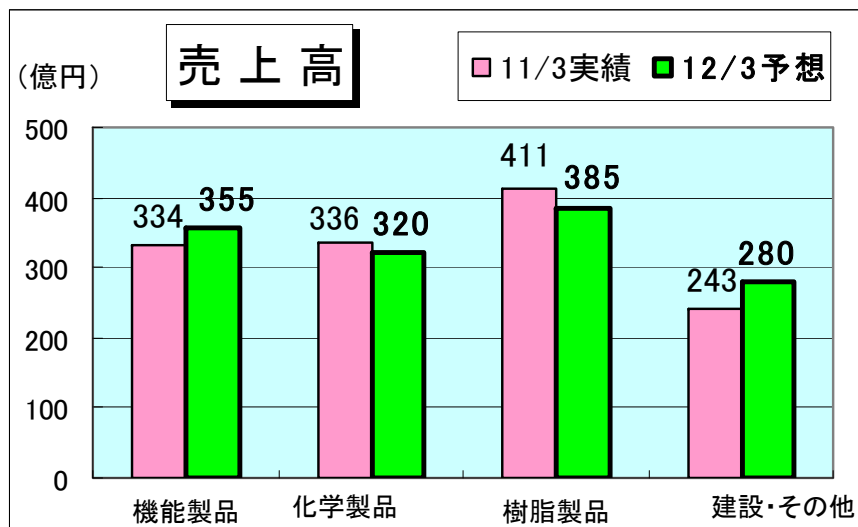
Ⅱ. 2012年3月期業績予想

2012年3月期業績予想 概要

株式会社クレハ

(単位：億円)

	11年3月期実績			12年3月期予想						
	連結	単独	倍率	連結	単独	倍率	対前年増減			
							連	結	単	独
売上高	1,323	832	1.6	1,340	800	1.7	17	1.3%	-32	-3.8%
営業利益	64	51	1.2	65	35	1.9	2	2.4%	-16	-32.0%
経常利益	56	51	1.1	60	35	1.7	4	6.4%	-16	-31.9%
当期純利益	7	33	0.2	12	1	12.0	5	73.4%	-32	-97.0%



- 震災の影響により、一部の設備を除き操業停止していたが、5月初旬の自家発電稼働後、順次操業を再開中。
- 1Qは操業低下・売上減少により収益は低水準となるが、機能製品を中心に市場の成長に対応して、着実な回復を見込んでいる。
- 建設・その他は、売上増・原価低減により、黒字回復。
- 設備投資は、電池材料分野をはじめ、高水準で継続。

KUREHA

セグメント別予想 【機能製品】

株式会社クレハ

(単位:億円)

			11年3月期実績	12年3月期予想
			金額	金額
連結売上高	クレハ	炭素製品	73	↗
		機能樹脂	143	↗
		その他	32	↘
	計		248	250
	連結子会社		195	↗
	連結売上消去		-109	↗
合計		334	355	
連結営業利益			4	↗

- ・PPSは、足下では自動車向けが減少するも、電機、繊維、その他(住設機器)の需要が拡大し、いわきでのフル稼働継続。米国合弁会社は増設ラインの稼働が増え、収益寄与。
- ・PVDFは、今夏増強の設備も寄与し、素材用途、バインダー用途ともに伸びを見込む。
- ・炭素製品は、太陽電池等のシリコン塊製造装置用断熱材は堅調に推移、LiB用負極材は既存設備のフル稼働に加え新設備も来年初めに稼働を開始。
- ・モディファイヤー(樹脂改質剤)の受託生産は11年3月で終了。
- ・PGAは、米国プラントが6月に検収。試運転の後、商業運転を開始し、8月に米国からの出荷を開始。

以上により、前期比増収・増益

KUREHA

セグメント別予想【化学製品】

株式会社クレハ

(単位:億円)

			11年3月期実績	12年3月期予想
			金額	金額
連結売上高	クレハ	工業薬品	99	↘
		農薬、農材	72	↗
		医薬品	102	↘
	計		273	265
	連結子会社		95	↘
	連結売上消去		-32	↘
合計		336	320	
連結営業利益			52	↘

- ・工業薬品は、期初の生産および需要減の影響あり。
- ・農薬は、「メコナゾール」の海外向け数量が更に伸張。
- ・農材は前期で事業撤退。
- ・医薬品は、前期末での前倒し出荷の影響あり(「クレメジン」の施設納入量は増加を見込む)。

以上により、前期比減収・減益

KUREHA

セグメント別予想【樹脂製品】

株式会社クレハ

(単位:億円)

			11年3月期実績	12年3月期予想
			金額	金額
連結売上高	クレハ	業務用包装資材	110	↘
		家庭用品	175	↘
		釣り系	10	→
		その他	16	↗
	計		311	285
	連結子会社		223	→
	連結売上消去		-123	→
合計		411	385	
連結営業利益			18	↘

- ・業務用包装資材は、フィルムのベトナム生産を軌道に乗せ採算改善をはかるが、震災による影響あり。
- ・家庭用品は、リニューアルした「NEWクレラップ」の価値訴求を継続し、商品価値を反映した市場価格の形成を図るが、震災による影響あり。中国では、提携先との連携により堅調に推移。

以上により、前期比減収・減益

KUREHA

セグメント別予想【建設関連・その他】

株式会社クレハ

(単位:億円)

			11年3月期実績	12年3月期予想
			金額	金額
連結売上高	連結 子 会 社	建設関連事業	208	→
		環境事業	58	→
		運輸・倉庫事業	110	↘
		商社事業	19	→
		その他	27	→
	計	422	→	
		連結売上消去	-179	→
		合計	243	280
連結営業利益			-3	→

- ・建設関連事業は、エンジニアリング部門、民間建設、公共工事において、復旧・復興需要に対応するとともに、原価低減に注力する。
- ・産業廃棄物処理事業は、昨年4月に開設した“かながわ事業所”の売上拡大と微量PCB処理事業を軌道に乗せるとともに、災害廃棄物の処理ニーズにも対応していく。

以上により、前期比増収・増益を予想。

KUREHA

予想主要指標比較

株式会社クレハ

(単位：億円)

	11年3月期実績			12年3月期予想						
	連結	単独	倍率	連結	単独	倍率	対前年増減			
							連	結	単	独
設備投資額	141	62	2.3	170	120	1.4	29	21%	58	93%
減価償却実施額	103	87	1.2	118	93	1.3	15	15%	6	7%
研究開発費	55	52	1.1	60	57	1.1	5	9%	5	10%
有利子負債残高	549	396	1.4	619	458	1.4	70	13%	62	16%
金融収支	-0	7	-	-2	6	-	-2	-	-1	-14%
為替レート	85.93円/\$、113.47円/€			85円/\$、120円/€						
1株当たり配当金	10円(年間)			10円(年間予想)						
従業員数(人)	4,078	1,626	2.5	4,088	1,635	2.5	10	0%	9	1%

KUREHA

予想特別損益内訳

株式会社クレハ

(単位:億円)

		11年3月期		12年3月期予想			
		実績		金額		増減	
		連結	単独	連結	単独	連結	単独
特別利益	子会社合併差益	-	11.3	-	-	0.0	-11.3
	貸倒引当金戻入	2.4	-	-	-	-2.4	0.0
	投資有価証券売却益	2.1	10.0	-	-	-2.1	-10.0
	固定資産売却益	0.0	-	-	-	0.0	0.0
	その他の	2.5	2.5	10.0	8.0	7.5	5.5
	計	7.1	23.8	10.0	8.0	2.9	-15.8
特別損失	災害による損失	33.7	29.9	30.0	27.0	-3.7	-2.9
	事業撤退損	4.2	4.2	-	-	-4.2	-4.2
	固定資産除却売却損	3.3	3.5	15.0	13.0	11.7	9.5
	資産除去債務	1.8	1.8	-	-	-1.8	-1.8
	その他の	2.8	0.9	3.0	2.0	0.2	1.1
	計	45.9	40.4	48.0	42.0	2.1	1.7

KUREHA

予想キャッシュ・フロー

株式会社クレハ

(単位:億円)

		11年3月末実績		12年3月末予想	
		連 結	単 独	連 結	単 独
営業キャッシュ・フロー	償却前利益	120	122	140	94
	資産及び負債の増減額	10	22	-25	-20
	法人税等の支払額	-23	-18	-10	-7
	その他	18	7	-21	-8
		125	133	84	59
投資キャッシュ・フロー		-114	-125	-168	-128
財務キャッシュ・フロー		27	-5	52	44
現金及び現金同等物に係る換算差額		-3	-0	-	-
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額		-	-	-	-
現金及び現金同等物の増減額		35	3	-32	-25
現金及び現金同等物の期首残高		72	47	107	50
現金及び現金同等物の期末残高		107	50	75	25

KUREHA

Ⅲ. トピックス (2010年4月～2011年4月)

1. 全 般

2010年

- 4月 PGA事業部、事業戦略本部を設置。
- 4月 クレハサービス株の一部の事業を会社分割により承継。
- 5月 (株)日本格付け研究所(JCR)が「クレハをA/安定的」に据置、発行登録債をAに予備格付けと発表。
- 7月 クレハプラスチックス株を吸収合併、当社の「樹脂加工事業所」へ。
- 9月 第3回無担保社債(50億円、7年債)を発行。
- 10月 2011年3月期の中間期末配当を5円とすることを発表。
- 12月 大阪証券取引所への上場を廃止。

2011年

- 3月 東日本大震災により、いわき事業所(福島県いわき市)および樹脂加工事業所(茨城県小美玉市)の工場の操業を停止したが、一部は3月下旬までに操業を再開。4月の余震により再度被害を受けたが、5月初旬にいわき事業所の自家発電設備が稼働し、順次各工場の操業を再開中。
- 4月 研究開発組織を「総合研究所」、「農薬研究所」、「新材料研究所」、「PGA研究所」、「加工技術センター」、「生物医学研究所」、「特別研究室」に再編。
新事業推進本部を「電池材料事業部」とし、「電池材料業務部」、「電池材料営業部」、「電池材料技術センター」を設置。
- 4月 期末配当を当初予想の通り、5円とすることを発表。
- 4月 東日本大震災による特別損失の計上により2011年3月期の業績予想を修正することを発表。

2. 機能製品

- 7月 リチウムイオン電池(LiB)用負極材「カーボトロンP」のいわき事業所の製造設備を1,600トン／年に増強するとともに、米国でもEV用電池メーカーであるエナデル社に供給するためのプラントを新設することを発表。
- 8月 ふっ化ビニリデン樹脂「KFポリマー」のいわき事業所の製造設備を4,000トン／年へ増強することを発表。
LiBバインダー用途の急速な需要拡大に加え、太陽電池用バックシートや中空糸膜用の素材用途の伸びが背景。
- 4月 「PGA樹脂」が「2011 Edison New Product Awards™」のパッケージングセグメントのエネルギー・サステナビリティ部門において、ファイナリスト(最終選考製品)となる。

3. 化学製品

2011年

- 1月 知的財産高等裁判所で係争中の慢性腎不全用剤「クレメジン」に関わる当社保有の特許権侵害訴訟について、日医工ファーマと和解。(和解金6千万円を受領)

4. 樹脂製品

- 9月 イスラエルで「NEWクレラップ」のOEM品の販売が始まる。
- 9月 「NEWクレラップ」が2010年グッドデザイン賞を5年連続6回目の受賞。
- 9月 日本パッケージングコンテストで、キチントさん「フリーザーバッグ おいしさキープ」が「食品包装部門賞」を受賞。
- 11月 ワールドスターコンテストでキチントさん「フリーザーバッグ おいしさキープ」が「ワールドスター賞」を受賞。
- 12月 「NEWクレラップ」が2010アジアデザイン賞で「アジアデザイン大賞」と「DFA銅賞」をダブルで受賞。
- 1月 「NEWクレラップ」を8年連続リニューアル。
- 2月 「シーガー」シリーズに、エギング専用新商品を追加。
- 4月 ハイバリアフィルム「ベセーラ」について、凸版印刷(株)へ5月に事業譲渡することを合意。

5. その他

2010年

- 4月 錦商事(株)が、(株)クレハトレーディングに社名変更。
- 4月 (株)クレハ環境が、(財)かながわ廃棄物処理事業団の施設(焼却能力210トン／日)を譲り受け、かながわ事業所を開設。
- 4月 クレハ錦建設(株)が、南東北での事業拡大の拠点として仙台支店を開設。

KUREHA

IV. 連結子会社の概要

連結子会社の概要 (1)

株式会社クレハ

(単位: 億円)

		10年3月期		11年3月期		増 減	
		売上高	総資産	売上高	総資産	売上高	総資産
株式会社クレハ		856	1,468	832	1,498	-24	30
株式会社クレハトレーディング・グループ2社		286	121	303	120	17	-1
機能製品	株式会社クレハ	208	-	248	-	40	-
	株式会社クレハトレーディング・グループ2社	88	-	101	-	13	-
	加古川プラスチック株式会社	6	-	-	-	-6	-
	クレハ エクステック株式会社	15	15	22	19	7	4
	日本エクストロン株式会社	10	16	14	16	3	0
	Kureha GmbH	23	10	16	9	-7	-1
	Kureha America Inc.グループ3社	14	136	28	203	14	67
	上海呉羽化学有限公司	7	25	15	22	7	-3
	連結調整	-87	-	-109	-	-22	-
計		284	-	334	-	50	-
化学製品	株式会社クレハ	299	-	273	-	-26	-
	株式会社クレハトレーディング	91	-	95	-	4	-
	連結調整	-32	-	-32	-	0	-
計		358	-	336	-	-22	-
樹脂製品	株式会社クレハ	349	-	311	-	-38	-
	株式会社クレハトレーディング	90	-	88	-	-2	-
	クレハ合繊株式会社	20	18	25	19	5	1
	クレハプラスチック株式会社	130	78	32	-	-98	-78
	欧州包材・グループ5社	74	53	64	44	-10	-9
	クレハベトナム	2	26	13	34	11	8
	連結調整	-241	-	-123	-	118	-
計		424	-	411	-	-13	-

KUREHA

連結子会社の概要 (2)

株式会社クレハ

(単位: 億円)

		10年3月期		11年3月期		増 減	
		売上高	総資産	売上高	総資産	売上高	総資産
その他	株式会社クレハ環境	36	56	44	63	8	7
	株式会社クレハ分析センター	14	7	13	6	-0	-1
	株式会社クレハエンジニアリング	132	49	78	46	-54	-3
	クレハ錦建設株式会社・グループ4社	153	71	130	70	-23	-1
	クレハ運輸株式会社・グループ7社	108	63	110	61	2	-2
	株式会社クレハトレーディング	17	-	19	-	2	-
	クレハサービス株式会社	7	44	5	7	-2	-37
	クレハスタッフサービス株式会社	28	8	23	6	-5	-2
	連結調整	-214	-	-179	-	35	-
計		279	-	243	-	-36	-
(連結子会社数)		(33)		(32)			
合 計(連 結)		1,346	1,846	1,323	1,818	-23	-
持分法 適用会社	南通匯羽豊新材料有限公司	29		31		2	

※ 2011年3月期連結子会社 32社(前期比1社減)、持分法適用関連会社 1社(前期比1社減)

※ 錦商事株式会社は、2010年4月より株式会社クレハトレーディングに社名変更

KUREHA

- 本資料はあくまで当社をより深くご理解いただくための資料であって、本資料による投資等何らかの行動を勧誘するものではありません。
- 本資料は、現時点で入手可能な情報に基づいて当社の判断により作成されておりますが、実際の業績が様々な要素により計画とは異なる結果となり得ることをご承知おきください。
- 本資料のご利用に関しましては、ご自身の判断と責任にてお願いいたします。